(五)社宅料ヲ三割値下スルコト

(六)休日ノ制定ヲナスコト

(七)總同盟ノ公認

(八)更ニ犧牲者ヲ出サヌコト

組合側ハ女工ノ引出ニ苦慮セシモ會社側ノ警戒厳重ナル爲目的ヲ達セザルノミナラズ男工ノ參加モ微期ニ反シテ少數ナル上會社側ハ幾ニ檢束サレシ七名ヲ一日解雇シ（解雇者中六名ハ手當ヲ受領ス、手當一人當平均一〇〇圓弱）工場内ノ警戒ヲ怠ラザリシ爲組合側ハ積極的行動ニ出ルコトヲ得ズ威氣頓ニ消沈セシガ如クナリキ

四月二日組合代表ハ船舶人事係長ト會見、要求書ノ回答ヲ求メシモ會社側ハ之ヲ一蹴シ、三日示威運動アリタルモ氣勢揚ラズ組合側ハ新ニ對策ヲ講ジテ爭議ノ展開ヲ試ミントセシガ堺警察ニ於テハ事前ヨリ形勢ヲ注目シ巧妙ニ組合側ヲ牽制シ居リシ結果遂ニ調停ニ乗リ出シ遂ニ左記ノ如ク解決セリ

財團法人協調會大阪支所